

3類型	鈹工業品	通巻番号	3 - 27 - 271
地域資源名	和紙(市川和紙、西嶋和紙)	認定日	平成28年 2月 3日
地域	山梨県西八代郡市川三郷町	所管省庁	経済産業省

事業名:市川和紙を使った新たなテーブルクロス等の開発・販売

会社名:金長特殊製紙株式会社
(法人番号4090001011950)

連絡先:TEL: 055-272-5111
FAX: 055-272-5113

協力者:豊川製紙工場

所在地:山梨県西八代郡市川三郷町
市川大門2808番地

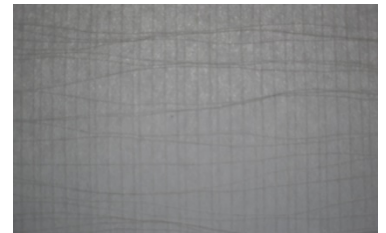
H P: <http://www.0552725111.com/>

所在地:山梨県西八代郡市川三郷町
市川大門1362-2

事業概要(地域産業資源の活用)

和紙には、和紙の質感、地合い、簀の目、風合い、透かし模様、布と比較した場合の価格の安さなどの特徴・強みがある。なかでも当地の市川和紙は、「美人の肌のように滑らかで白く美しい」のが特徴で「肌吉紙」と呼ばれ、武田家、徳川家の御用紙として献上されていた。

本事業では、地域産業資源である市川和紙の特徴を活かして、滑らかで白く美しい和紙に落水、糸入りなど和紙ならではの模様を施して、防水・撥水加工することで、水に強く拭くことの出来る新たなテーブルクロス等を開発・販売する。



【市川和紙 糸入り模様】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

既存商品の和紙テーブルクロスを販売していく中で、顧客から、環境配慮型の原材料の使用、模様の拡充、色の拡充、新たな防水・撥水加工の開発、紙の柔らかさの向上、切り方の工夫などのニーズが多数寄せられており、これら顧客ニーズに応える商品を開発することで、確実な需要が見込める。

◆需要の開拓の方針

既存顧客から実際の活用方法を収集するとともに、想定されるターゲットからも活用方法についての意見を収集し、様々な活用方法を提案することにより、需要を開拓していく。

◆商品の特性

本事業で開発する和紙テーブルクロスは、手軽さ、防水・撥水性、高級感、質感、環境配慮、コストなどの点で、布製やビニール製などの類似品と比べて競争力がある。



【和紙テーブルクロス
使用イメージ】



【試作品のレストランに
おける使用例】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地域唯一の手漉き和紙製造業者である豊川製紙工場とプレミアム商品の共同開発を行う。さらに、市川三郷町、市川三郷町商工会、山梨県、山梨県工業技術センター、山梨県商工会連合会、やまなし産業支援機構、山梨中央銀行、山梨大学などと連携して、商品開発を行うとともに、地域を挙げてのブランド化に取り組んでいく。